

# 富山県立大学 バイオ医薬品専門人材育成 2024 時間割

5/9(木)	<b>オリエンテーション</b> 13:10 - 14:40 <small>「くすりのシリコンバレーTOYAMA」事務室</small>	1. 年間スケジュール説明(10分) 2. 県内医薬品製造業、特にバイオ医薬品を主体にした企業動向説明など(20分) 3. 実験ノートセミナー(50-60分) * 13:40頃開始(地域連携センター・岩崎コーディネーター担当)
6/3~6/7 (月)~(金)	<b>講義実習1-1</b> 接着細胞および浮遊細胞の培養 医薬品工学科 河西講師	バイオ医薬品製造における根幹となる技術として、動物細胞の無菌的な培養技術や遺伝子導入技術、抗体医薬品の結合特性解析技術の1つであるELISA (Enzyme-Linked Immuno Sorbent Assay)法等を学び、バイオ医薬品製造におけるこれらの手法の重要性を理解し、以下の基礎技術を習得することを目的とする。  ・6月 3日～ 7日:接着細胞および浮遊細胞の培養 ・6月10日～ 12日:PEI transfection法等による遺伝子導入 ・6月13日～ 14日:ELISA法等による培地中の抗体量、グルコース量、乳酸量の解析  ※受講生の予定や習熟度を鑑みて実際のスケジュールを変更する場合があります
6/10~6/12 (月)~(水)	<b>講義実習1-2</b> PEI transfection法等による遺伝子導入 医薬品工学科 河西講師	
6/13~6/14 (木)~(金)	<b>講義実習1-3</b> ELISA法等による培地中の抗体量、グルコース量、乳酸量の解析 医薬品工学科 河西	
<b>富士フィルム富山化学での企業体験やその他</b>		
<b>バイオ医薬品講義</b> (実習に関するWeb講義) 一般社団法人バイオロジクス研究・トレーニングセンター(BCRET)		
<b>「ネクストファーマーエンジニア養成コース」</b> (コース受講は希望者のみ)		
9/3(火) ~ 9/5(木)	<b>バイオ医薬品実習</b> 一般社団法人バイオロジクス研究・トレーニングセンター(BCRET)での実習 1日目	
8/1(木) ~ 10/31(木)	<b>講義実習2</b> 質量分析法を用いた糖タンパク質の構造解析 医薬品工学科 大坂	医薬品分野においては低分子医薬品だけでなく、タンパク質などをベースとしたバイオ医薬品などの開発が増加している。そのバイオ医薬品の品質管理や研究のためには、タンパク質や糖タンパク質の構造解析が必要である。  糖タンパク質の構造を詳細に解析するためには、高感度でハイスループット分析が可能な質量分析法が適している。本講義では糖タンパク質の分析のために、質量分析の基礎と応用に関して解説し、その実習を行う。また実習後には、本実験法の技術の定着と向上のために、受講者が希望する医薬品等の分析実験の自習サポート・指導を行う。  ○ESIとMALDIによるアミノ酸やペプチドのイオン収量について ○MS/MSによるペプチドのフラグメンテーションについて ○プロテオミクスと糖鎖解析
<b>研修報告会(約90分)</b> (各受講者が学んだことを、10分程度で発表、県企業の参加もOK)		